



みなとくれきしかんこう

港区歴史観光 ガイドブック

Minato City
Historical Sightseeing Guidebook

先端都市に佇む、
歴史と伝統の息づかい



港区で人々が活動を始めてから、およそ3万年の時間が流れました。この間、港区内では様々な人々が暮らし、あるいは活動を続けてきました。これらの痕跡は現在、都市化が著しく進んだまち中に、歴史的遺産―史跡・旧跡等―として遺され、受け継がれています。

本書は、多様な港区の歴史から、「古代史」「庭園史」「事件史」「外交史」「近代史―産業・交通・通信・医療・教育・行政」の5分野に焦点を当て、今でも目にし、触れることのできる歴史的遺産をたどる折の灯浮標としていただくために作成されたものです。

本書を携え、港区内に点在する時の交差点をめぐりながら、先人の活躍や思惟に触れる豊かなひとときをお持ちいただくことができたなら、制作者としてこの上ない喜びです。

目次	都会にひそむ古代のロマン	1
	名園でたどる時代の旅	9
	港区事件簿を追って	15
	元禄赤穂事件の故地をゆく	15
	幕末・維新事件簿	25
	時代の夜明けをたどる旅	31
	幕末外交史跡をゆく	31
	近代史跡	41
	文人が愛したまちをたどる旅	53

例言

1. 本書は、港区が推進している観光振興事業の一環として、区内に遺る歴史的遺産―史跡・旧跡―を、楽しく学びながら観光していただくために作成されたガイドブックです。
2. 本書は、平成23年度発行「港区歴史観光ガイドブック」に基づき、一部掲載情報を更新し、港区産業・地域振興支援部が改訂発行したものです。
3. 本書で使用している写真のうち、資料（浮世絵・出土遺物）及び迎賓館赤坂離宮・慶應義塾大学（図書館・演説館）の写真は港区教育委員会事務局教育推進部図書文化財課文化財係（港区立郷土歴史館）の提供によるものです。
4. 本書に関わる著作権は港区が保有します。
5. 各施設等の開館日時は社会情勢等により変更になる場合がございます。

凡例

1. 年号は、和暦（西暦）とし、太陰暦を用いました。太陽暦は併記していません。
2. 改元の年は、改元の月日に従い記述しました。例えば、1865年は4月6日までが元治2年ですが、4月7日以降は慶応元年としてあります。
3. 史跡等の名称は、原則として「港区文化財のしおり」（港区教育委員会）によっていますが、本書の利用をより容易にするため、編集機関が付したものがあります。
4. 文末の□□の表示は、文化財の指定等の状態を示しています。
国指：国指定文化財 都指：東京都指定文化財 区指：港区指定文化財
区登：港区文化財総合目録に登録された区指定文化財以外の文化財

戸板女子短期大学服飾芸術科の学生の皆さんに授業の一環として歴史観光PRキャラクターとPRロゴ・キャッチコピーの作成にご協力いただきました。

徳川家康イメージキャラクター「みなやすくん」



■キャラクター説明

忍耐力のある性格であったという徳川家康のイメージから、余裕があり堂々とした雰囲気こだわって作成したキャラクターです。

服には港区旗のカラーを使用し、区の花であるアジサイを柄として使用しています。

勝海舟イメージキャラクター「かつとくん」



■キャラクター説明

豪快で怖いもの知らずな性格であったという勝海舟のイメージから、表情にこだわって作成したキャラクターです。

服には東京タワーの「インターナショナルオレンジ×白」を取り入れ、波の柄を使用することで港区の海をイメージしています。

発行 港区産業・地域振興支援部 観光政策担当

港区芝五丁目36番4号

TEL：03-6435-4661

FAX：03-6435-4693

発行年月 2024年(令和6年)1月発行

発行番号 2023152-3245